

「より良い復興」の取り組み

陸前高田市

1 陸前高田市における東日本大震災による被害の概況

《地震の状況》

発生時間	平成23年3月11日(金)午後2時46分
震源域	岩手県沖から茨城県沖
地震の規模	マグニチュード9.0
本市の震度	震度6弱(推定)
震源の深さ	約24km

《津波の状況》

津波浸水高(最大)	17.6m (高田町字法量 ^{ホウリョウ})
津波浸水面積	13km ² (市の総面積 232.29km ² の5.5%)

《被害の主な状況》

(1) 人的被害状況

(H29.6.15時点)

区分	被害数	備考
死者数	1,556人	関連死 46人含む
行方不明者数	203人(201人)	カッコ内は死亡届があった人数
合計	1,759人	H23.2.28時点 人口24,246人の7.3%

(2) 家屋被害状況

(H29.2.20時点)

区分	被災世帯数		備考
全壊	3,806	うち津波被害 3,802	
		うち地震被害 4	
大規模半壊 ・半壊	240	うち津波被害 216	
		うち地震被害 24	
一部損壊	3,984	うち津波被害 46	
		うち地震被害 3,938	
合計	8,030	うち津波被害 4,064 うち地震被害 3,966	H23.2.8時点 市内世帯数 8,069 の99.5%

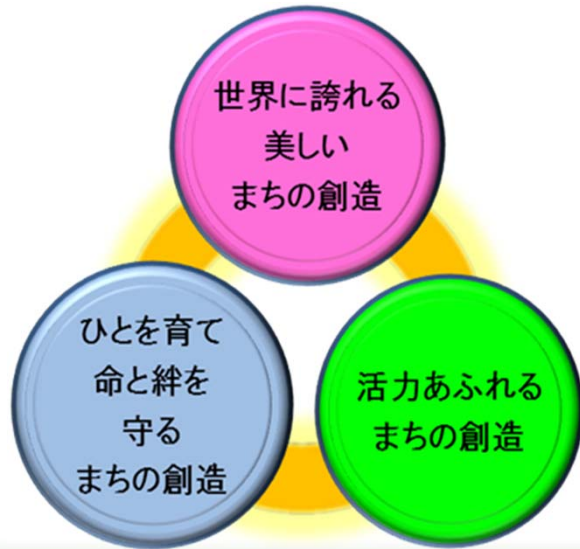


2 陸前高田市復興計画の概要

陸前高田市震災復興計画
H23.12月策定



3つの基本理念



復興のめざすまちの姿

海と緑と太陽との共生・
海浜新都市の創造

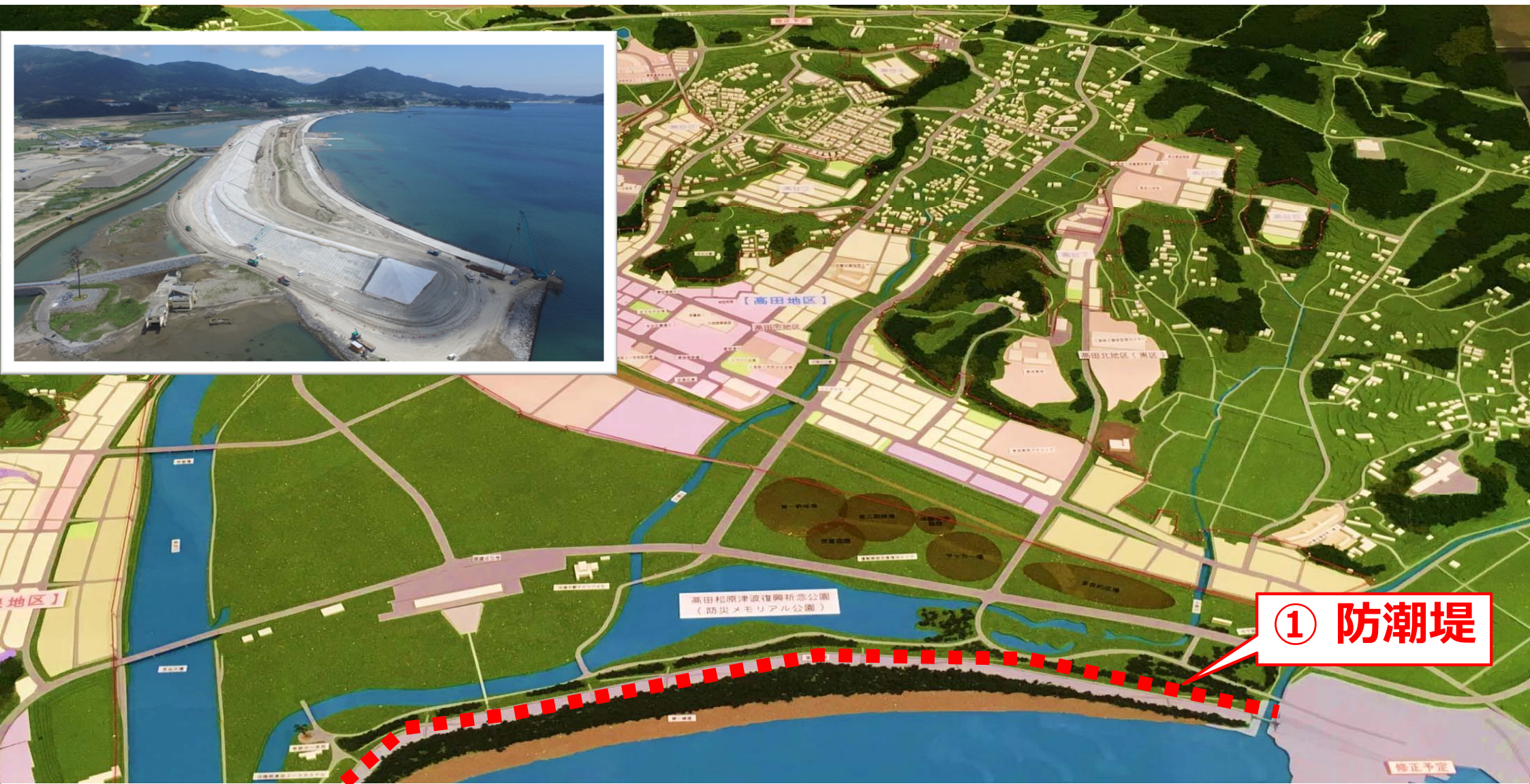


まちづくりの基本方向

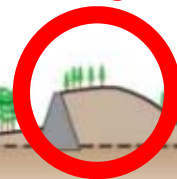
主な事業例

まちづくりの基本方向	主な事業例
1 災害に強い安全なまち	・防潮堤整備事業 ・復興道路整備事業
2 快適で魅力のあるまち	・市街地土地区画整理事業 ・防災集団移転促進事業
3 市民の暮らしが安定したまち	・災害復興公営住宅等整備事業
4 活力あふれるまち	・営農拠点施設整備事業
5 環境にやさしいまち	・地下水調査促進事業
6 協働で築くまち	・コミュニティ施設整備事業

3 災害に強い安全なまち ～多重防災～



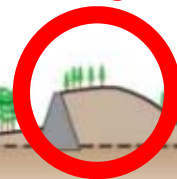
+12.5m



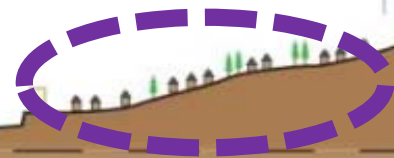
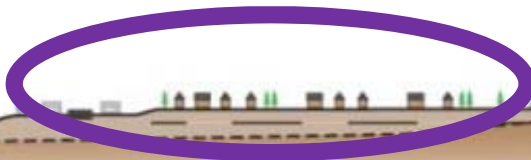
3 災害に強い安全なまち ~多重防災~



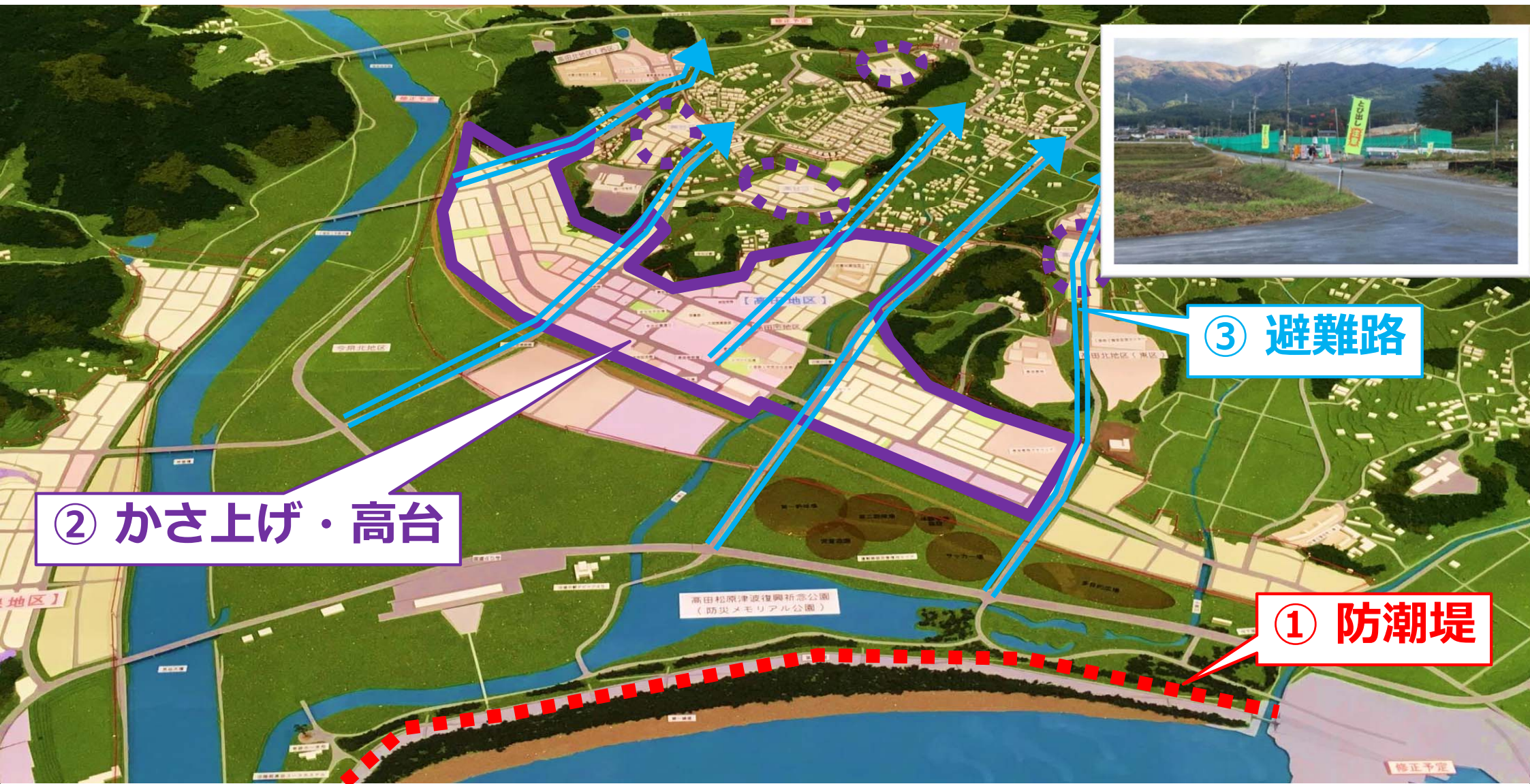
+12.5m



+9.3m ~ +12.2m



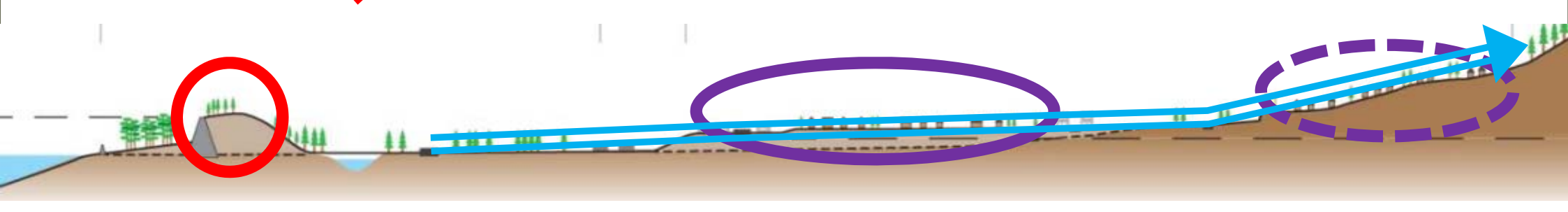
3 災害に強い安全なまち ~多重防災~



② かさ上げ・高台

③ 避難路

① 防潮堤



3 災害に強い安全なまち ～多重防災～

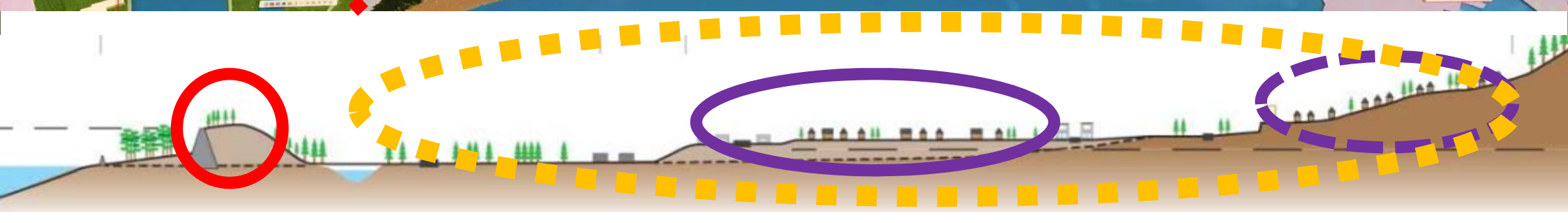
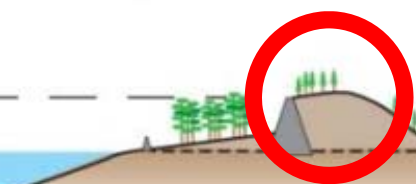
④ 避難訓練等



② かさ上げ・高台

③ 避難路

① 防潮堤



4 まちづくりを迅速に進めるために ～工夫した点～

■巨大ベルトコンベアーの導入

- ✓ 宅地造成のために山から切り出した土砂(東京ドーム4杯分)を、新しい市街地造成用に効率良く運搬するために、延長約3kmの巨大なベルトコンベアーを建設。
- ✓ 導入により、工事期間を約6年短縮できた他、交通渋滞を避けることができた。

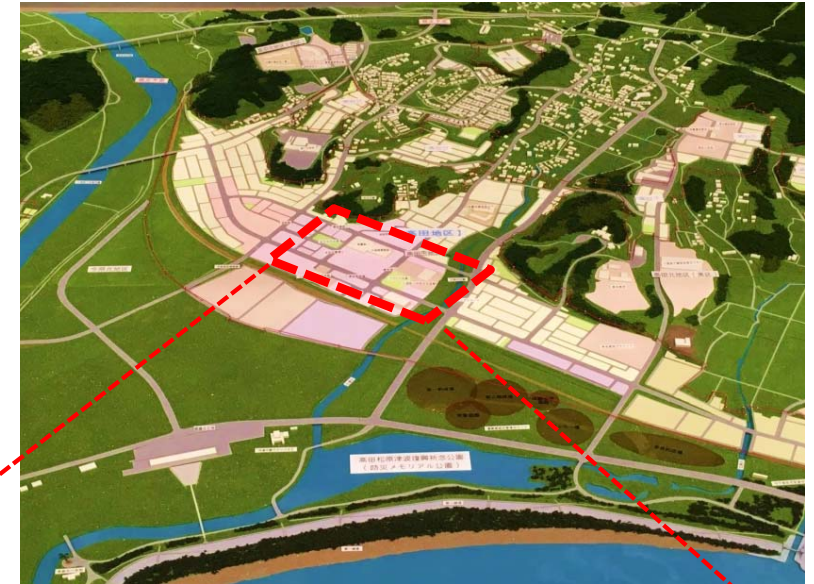


5 まちづくりを迅速に進めるために ～苦労した点～

■「地権者同意」に悩む

✓膨大な数の地権者の同意を得るのに時間がかかり、住宅再建や市街地再生の前提となる土地のかさ上げ工事が効率良く進まない。

✓市街地壊滅の特殊な状況を踏まえ、かさ上げ工事を進める自治体の権限を明文化した特例制度の新設を国に求めるも・・・



膨大な地権者が存在するかさ上げ地(中心市街地)

6 東北地方整備局の柔軟な対応

■NOと言わない「ヤミ屋のおやじ」

東北地方整備局長(当時):

「私をヤミ屋のオヤジだと思ってなんでも
必要なものをおっしゃってください！」

陸前高田市市長:

「棺桶を・・・お願いできますか」

東北地方整備局長:

「棺桶・・・！ですか・・・」

「分かりました、手配しましょう」

平成 23 年 3 月 22 日 (火)

被災された市町村の首長さまへ

東北地方整備局長
徳山日出男

災害復旧、お疲れ様でございます。昨日もお手紙を差し上げましたが、本当に国土交通省の所管事項以外のことで結構ですので、なんなりとお申し付けください。

昨日は、こんなこともありました。某市長との会話です・・・。
私「棺桶でも大丈夫ですよ」 市長「本当にそんなことができるんですか!？」
実際、各方面に直接電話して、直接買い付けたり、持っている方をお願いしたりしました。

まだ、「国土交通省の整備局なんだからこんなことは無理だろう」という先入観をお持ちだと思います。大畠国土交通大臣からも「国土交通省の枠を超えて政府代表の局として対応せよ」と言われておりますので、本当に何でも遠慮なく言ってください。

私のことを「整備局長」と思わず、「ヤミ屋のオヤジ」と思って下さい。いつでもお手伝いさせていただきます。

7 現在の復興状況

災害復興公営住宅整備

全11団地(895戸)建設完了(H29.7)



中心市街地の再生

大型商業施設(H29.4)、市立図書館(H29.7)開設



コミュニティ施設の建設

陸前高田市コミュニティホール建設(H27.3)



高台宅地造成

- ・防災集団移転: 28団地造成工事完了(H27.10)
- ・土地区画整理: H32年度内に造成工事完了



まちなか広場オープン(H29.4)



高田松原の再生

